

予備試験答案練習会（刑法Ⅱ）採点基準表

受講者番号

	小計	配点	得点
甲の罪責（55点）			0
Aの所有する財布を領得した行為（窃盗罪又は占有離脱物横領罪の成否）	20		
占有の意義についての言及		2	
占有の存否の判断基準についての言及		4	
事実の適示及び当てはめ		12	
占有以外の他の要件の指摘（故意・不法領得の意思等）		2	
A名義のクレジットカードを使用した行為（15点）			0
詐欺罪の成否	10		0
欺く行為があること、デパートが誤信して時計を交付していること、財産上の損害があることの指摘		7	
誰に対する詐欺罪か言及している		3	
売上票にA名義の署名をし、提出した行為（有印私文書偽造・同行使罪の成否）	5		0
売上票が「権利、義務に関する書面」に当たることの指摘		2	
有印私文書偽造、同行使罪の他の要件の指摘		3	
乙宅のシャッターに落書きした行為についての建造物損壊罪の成否	20		0
建造物の意義についての言及		3	
事実の適示及び当てはめ		7	
損壊の意義についての言及		3	
事実の適示及び当てはめ		7	
乙の罪責（25点）	25		0
恐喝罪の構成要件に該当することの指摘		15	
違法性が阻却されるか否かについての検討（要件の定立、事実適示及び当てはめ）		10	
裁量点	20	20	
合計	100	100	0